



令和7年5月1日現在	
世帯数	2,924世帯
男	3,170人
女	3,339人
総人口	6,509人

島立地区町会連合会長

浅井 勇吾
あさい ゆうご



この度、島立地区町会連合会長を仰せつかりまし

た浅井勇吾と申します。

今年度は、島立地区住民意向アンケート調査の結果集約と地区皆様への公表を検討していきたいと思ひます。組織・事業の見直しも提案していきま

島立地区町内公民館長会長
清水 哲郎
しみず てつろう
この度、島立地区町内公民館長会長を仰せつかりました清水哲郎と申します。



荒井町会にある清水正一師範が開設した「滴水館道場」に道場五訓という言葉が掲示してあります。

一、「はい」という素直な心
二、「すみません」という反省の心
三、「私がいします」という奉仕の心
四、「ありがとう」という感謝の心
五、「おかげさま」という謙虚な心

これを全て実行することはなかなかできることではありませんが、常日頃この五訓を噛み締めながら公民館活動を通じて、安心・安全な住みやすい地域づくりを微力ながら今年一年務めさせていただきますので皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

さらに、皆様が参加したいと思ひえるような島立地区の運営を心がけます。それぞれの立場で島立地区を支えていただきますよう、皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。



松島中学校長

油井 桐子
ゆい かりこ



この4月に松島中学校に着任しました学校長の油井

桐子と申します。

朝、昇降口に立つてあいさつしていると、大変気持ちのよいあいさつを返してくれる生徒が、本校にはたくさんいます。私自身が朝から生徒にたくさん元気とエネルギーをもらっています。

地域の皆様とともに、生徒たちが安心して学び、成長できる環境を作っていきたいと考えております。学校は子どもたちの学びの場であるとともに、地域とともに歩む場でもあります。今後も、地域の皆様と交流を深めながら、開かれた学校づくりを進めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

島立中央保育園長

西村 千史
にしむら ちふみ



この度、島立中央保育園の園長として来ました西村

千史と申します。

満開の桜の咲く中、登園してくる子ども達を微笑ましく感じる日々です。お家の方との別際に涙していた子も遊びの中で少しずつ笑顔を見せられるようになり、うれしく思ひます。地域の皆様には保育園活動において、たくさんのご支援をいただいておりますことを心より感謝申し上げます。歴史ある地域の豊かな自然や人とのつながりの温かさを大切にしながら、様々な体験ができる園にしたいと思ひます。子どもも大人も笑顔で元気に過ごせるよう心掛けてまいりますのでご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

島立地区地域づくりセンター長

波多腰 秀美
はたこし ひでみ



この度、島立地区地域づくりセンター長を務めさせ

ていただくことになりました。波多腰秀美と申します。

地域の皆様とのこれからの新しい出会いにわくわくしております。

皆様の要望を把握し、課題解決に向けたきめの細かいお手伝いができるよう取組

季節の写真



ハナコブシ



南栗から見える春の常念岳



キジ

み、「島立地区に住んでいて良かった」と思ひえる地域づくりを目指してまいります。皆様にはお世話になることも多いかと思ひますが、お力添えいただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

島立公民館長

ももせ やすゆき
百瀬 也寿之松本市島立
公民館は昭和
24年島立村公
民館として発

足以来、三四半世紀を経過しました。会場整備などの大規模開発により、近世に計画開田されたと推測される、条理的遺構はみられなくなりましたが、多くの貴重な有形無形文化財は各町会の深い想いにより伝え継がれています。

島立地区では、町会連合会、福祉ひろば、各種団体と連携調整をはかり様々な地域課題について、知恵を出し合い創意工夫し、今もシンカ中です。

「ここ一番いいところ、素晴らしいところを知っているのは、ここで生まれ育った君達でなければいけないね。」石井伯亭先生が浅間温泉に疎開をされていた際、写生時のお伴をされた丸山光清館長（昭和53年〜平成元年）は、その言葉が心から離れなかったと著書に残されています。

7年間、地区の社会教育、生涯学習、地域づくりに多大なご尽力をいただいた伊藤館長の後を引き継ぎました。よろしく願いいたします。

島立福祉ひろばコーディネーター

おんだ みよし
恩田 美好

この度、島立福祉ひろばコーディネーターとしてお

世話になることになりました。恩田美好です。4年ぶりにひろば職員として皆様にお会いしましたが、とても温かく迎え入れてくださり、感謝の気持ちでスタートさせていたでいます。ありがとうございます。

久しぶりのひろばは、とても活気があるなあと感じます。先日行われた「ふれあい健康教室・健康スポーツボイス」には40名を超える皆様に参加され、ひろばに入りきれないほどでした。島立の皆様への健康への関心の高さと、仲間同士誘い合って参加されている姿から、仲間同士のつながりの強さを感じました。

そんな活気ある福祉ひろばで、皆様と一緒に学んでいることを楽しみにしています。地域の皆様のつながりの場、学びの場として、気軽に来ていただけるよう、集いやすい雰囲気づくりに努めます。どうぞよろしく願いいたします。

防災を体験しよう！

3月26日（水）に島

立っ子森・杜探検隊とこども広場のコラボ企画として、防災の学びをしました。

消防士さんのお話を聞き、災害が起きた時は何が一番大切な、命を守るためにどう行動するのか、身近な危険な場所はどこかなどを考え、怪我をした時の被覆法の仕方なども習い体験しました。昼食はアイラップ袋を使って作る炊き出しを行い、電気やガスを使わなくてもご飯を作ることができました。午後はネ

イチャーゲームと防災体験スタンプラリーを行い、災害時に役立つものづくりと五感をきたえる体験ができました。災害時でも創意工夫で自分達でできることを考え、乗り切る力を楽しみながら学ぶ良い機会となりました。

この度も、地域の皆様の多大なるご支援ご協力に感謝申し上げます。



島立小学校入学式

4月4日（金）、島立小学校

で入学式が行われました。今年度は42名の新入生が仲間入りし、少し緊張しながらも期待に胸をふくらませた表情で登校しました。式では校長先生から「毎日皆さんのたくさんの笑顔に出会えることを楽しみにしています」と温かい言葉が贈られ、保護者や教職員、在校生からの拍手に包ま

れていました。

社会福祉法人高綱の里
和敬保育園入園式

令和7年度和敬保育園の入園式が、4月5日（土）に実施されました。新入児さん14名、保護者の皆さん、また3歳以上の園児及び保護者の皆さんと一緒に祝いしました。

毎年のことですが、入園児の年齢も未満児が大半で、お母さんの膝でキョトンとしています。楽しい園生活が送れるまでは、少々時間が必要ですね。式が終わり、各クラスに入って受け持ちの先生



生の自己紹介、保育に必要なもの等の説明をうけ、あるクラスでは先生による紙芝居の読み聞かせもありました。月曜日から慣らし保育期間です。初めてお母さんから離れ、一人にされることへの恐怖感だったり、感情は泣くことで先生に知らせます。4月いっぱいはず慣れず慣れずらうことです。

暖かくなる5月は、緑が子どもたちの心を解きほぐしてくれそうです。毎日お外で楽しい遊びを覚え、登園も楽しくなります。この一年は、遊んで遊んで楽しい一年になります。

